

4-1 ソ連の宇宙飛行士（1）ボストーク宇宙船

◎ガガーリン

ボストーク1号
1961年4月12日打上げ



(ソ連、1961年発行)

世界初の有人宇宙飛行で地球を1周

◎チトフ

ボストーク2号
1961年8月6日打上げ



(ソ連、1961年発行)

1日間宇宙で生活

◎ニコラエフ

ボストーク3号
1962年8月11日打上げ



(ソ連、1962年発行)

2機の宇宙船の編隊飛行



(モンゴル、1962年発行)

◎ポポビッチ

ボストーク4号
1962年8月12日打上げ



(ソ連、1962年発行)

◎ブイコフスキー

ボストーク5号
1963年6月14日打上げ

ボストーク5号と6号の編隊飛行



(ソ連、1963年発行)

◎テレシコフ

ボストーク6号
1963年6月16日打上げ

世界初の女性宇宙飛行士

4-2 米国の宇宙飛行士（1）マーキュリー計画

マーキュリー宇宙船は1人乗りで、最初の2機は弾道飛行

◎シェパード

フリーダム7
1961年5月5日打上げ



(ガボン、1981年発行)

◎グリソム

リバティー・ベル7
1961年7月21日打上げ



(ウガンダ、1994年発行)

初の地球周回

◎グレン

フレンドシップ7
1962年2月20日打上げ



(ルーマニア、1964年発行)

◎カーペンター

オーロラ7
1962年5月24日打上げ



(ルーマニア、1964年発行)

◎シラー

シグマ7
1962年10月3日打上げ



(ルーマニア、1964年発行)

◎クーパー

フェイス7
1963年5月15日打上げ



(ルーマニア、1964年発行)

4-3 ソ連の宇宙飛行士（2）ボスホート

◎ボスホート1号

3人乗り宇宙船

1964年10月12日打上げ



(ソ連、1964年発行)

◎コマロフ

◎フェオクチストフ

◎エゴロフ



(ソ連、1964年発行)



(ソ連、1964年発行)



(ソ連、1964年発行)

レオーノフが世界初の宇宙遊泳に成功

◎ボスホート2号

◎ベリヤーエフ

1965年3月18日打上げ

◎レオーノフ



(ソ連、1965年発行)

4-4 米国の宇宙飛行士（2）ジェミニ計画

◎ホワイト
米国初の宇宙遊泳

◎ジェミニ4号
1965年6月3日打上げ

2人乗り宇宙船



(米国、1965年発行)

◎アームストロング
ジェミニ8号
1966年3月16日打上げ



(ナウル、1999年発行)

◎コリンズ
ジェミニ10号
1966年7月18日打上げ



(ジャマイカ、1999年発行)

◎オールドリン
ジェミニ12号
1966年11月11日打上げ



(キリバス、1999年発行)

この3人は1969年7月打上げのアポロ11号に搭乗します。

◎スタフォード
ジェミニ6号
1965年12月15日打上げ



(リベリア、1975年発行)

スタフォード(右)は1975年にアポロ-ソユーズ計画のアポロ18号にも搭乗します。

アポロ18号は3人乗りで、ブランド(中)とトスレイドン(左)とともに搭乗しました。

4-5 ソ連の宇宙飛行士（3）ソユーズ宇宙船①

◎シャタロフ
ソユーズ4号
1969年1月14日打上げ

◎ボルイノフ、エリセーエフ、フルノフ
ソユーズ5号
1969年1月15日打上げ



(ソ連、1969年発行)

◎フィリプチェンコ、ボルコフ、ゴルバトコ
ソユーズ7号
1969年10月12日打上げ

◎ショーニン、クバソフ
ソユーズ6号
1969年10月11日打上げ

◎シャタロフ、エリセーエフ
ソユーズ8号
1969年10月13日打上げ



(ソ連、1969年発行)
3機で何回もランデブー

◎ドブロボルスキー、ボルコフ、パツァエフ
ソユーズ11号
1971年6月6日打上げ



サリュート1号とドッキング

帰還中に気密保持装置の故障で3名の飛行士が死亡。

(ソ連、1971年発行)

4-6 ソ連の宇宙飛行士（4）ソユーズ宇宙船②

◎ラザレフ、マカロフ
ソユーズ12号
1973年9月27日打上げ



(ソ連、1973年発行)

◎クリムフ、レベデフ
ソユーズ13号
1973年12月18日打上げ



(ソ連、1974年発行)

◎ポポビッチ、アルチューヒン
ソユーズ14号
1974年7月3日打上げ



(ソ連、1974年発行)

◎サラファノフ、デミン
ソユーズ15号
1974年8月26日打上げ



(ソ連、1974年発行)

◎フィリップチェンコ、ルカビシニコフ
ソユーズ16号
1974年12月2日打上げ



(ソ連、1975年発行)

◎グバレフ、グレチコ
ソユーズ17号
1975年1月11日打上げ



(ソ連、1975年発行)

◎レオーフ、クバソフ
ソユーズ19号
1975年7月15日打上げ



(リベリア、1975年発行)

※5-16 アポロソユーズ計画参照

◎ボルイノフ、ツオロポフ
ソユーズ21号
1976年7月6日打上げ



(ソ連、1976年発行)

4-7 ソ連の宇宙飛行士 (5) ソユーズ宇宙船③

◎ラザレフ、マカロフ
ソユーズ22号
1973年9月27日打上げ



(ソ連、1973年発行)

◎クリムフ、レベデフ
ソユーズ23号
1973年12月18日打上げ



(ソ連、1974年発行)

◎ゴルバトコ、グラズコフ
ソユーズ24号
1977年2月7日打上げ



(ソ連、1974年発行)

◎ロマネンコ、グレチコ
ソユーズ26号
1977年12月10日打上げ



(ソ連、1978年発行)

◎リヤホフ、リュミン
ソユーズ32号
1979年2月25日打上げ



(ソ連、1979年発行)

◎ポポフ、リュミン
ソユーズ35号
1980年4月9日打上げ



(ソ連、1980年発行)

◎マルイシェフ、アクショーノフ
ソユーズT-2号
1980年6月5日打上げ



(ソ連、1980年発行)

4-8 ソ連の宇宙飛行士 (6) ソユーズ宇宙船④

◎キジム、マカロフ、ストレカロフ ◎コワレノク、サブヌイフ

ソユーズT-3号

1980年11月27日打上げ

ソユーズT-4号

1981年3月12日打上げ

◎ポポフ、セレブロフ

サビツカヤ(女性)

ソユーズT-7号

1982年8月19日打上げ



(ソ連、1980年発行)



(ソ連、1981年発行)



(ソ連、1983年発行)

◎ベレゾボイ、レベデフ

ソユーズT-5号

1982年5月13日打上げ



(ソ連、1983年発行)

◎リヤホフ、アレクサンドロフ

ソユーズT-9号

1983年6月27日打上げ

◎キジム、ソロビヨフ、アチコフ

ソユーズT-10B号

1984年4月3日打上げ

◎ジャニベコフ、サビツカヤ、ウォルク

ソユーズT-12号

1984年7月17日打上げ



(ソ連、1983年発行)



(ソ連、1985年発行)

4-9 米国の宇宙飛行士 (3) スペースシャトル

◎ベーカー

STS-34
1989年10月18日打上げ



◎ライド

STS-7
1983年6月18日打上げ



◎ジェミソン

STS-47
1992年9月12日打上げ



◎ウェーバー

STS-70
1995年7月13日打上げ



(アゼルバイジャン、1994年発行)

◎コールマン

STS-73
1995年10月20日打上げ



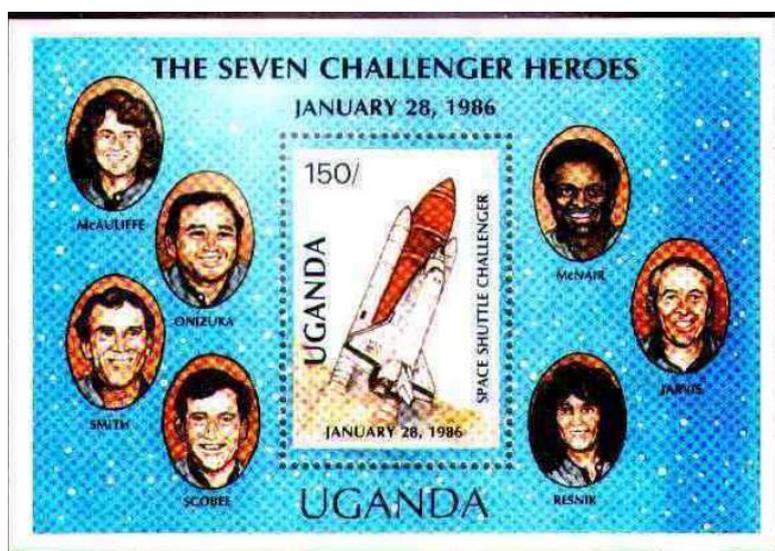
(アゼルバイジャン、1994年発行)

(マリ、1983年発行)

◎チャレンジャー事故

1986年1月28日打上げ(国際標識番号なし)

補助ブースタの爆発により7名全員死亡



(ウガンダ、1986年発行)

C スコピー
P スミス
MS レズニク(女性)
MS マクネア
MS オニヅカ
PS ジャービス
PS マコーリフ(女性、教師)

C=船長
P=パイロット
MS=ミッション・スペシャリスト
PS=ペイロード・スペシャリスト

4-10 米国の宇宙飛行士（4）コロンビア事故

◎STS-107

2003年1月16日打上げ(国際標識番号:2003-003A)



(ミクロネシア、2003年)

STS-107コロンビアは帰還直前にテキサス州上空で空中分解し、搭乗員7名全員が死亡しました。

左から MS David M. Brown
C Rick D. Husband
MS Laurel Clark(女性)
MS Kalpana Chawla(女性)
MC Michael P. Anderson
P William C. MacCool
PS Ilan Ramon(イスラエル人)

MC=ミッション・コマンダー

4-11 欧州の宇宙飛行士 (1) 西欧

◎ドイツ

イエーン
ソユーズ31号
1978年8月26日打上げ

メルボルト
STS-42
1992年1月22日打上げ

シャゲル
STS-55(スペースラブD-2)
1993年4月26日打上げ

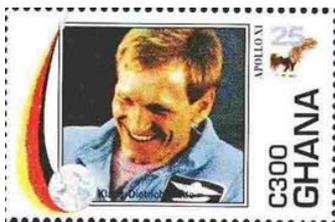


ウォーター
STS-55(スペースラブD-2)
1993年4月26日打上げ

ファーラー
STS 61-A(スペースラブD-1)
1985年10月30日打上げ

メッサーシュミット
(ガーナ、1994年発行)

フレード
ソユーズTM-14
1992年3月17日打上げ



(ガーナ、1994年発行)



(ソ連、1992年発行)

2019年時点でドイツ人宇宙飛行士は11名

◎フランス

クレチアン
ソユーズT-6号
1982年6月24日打上げ

◎イギリス

シャーマン(女性)
ソユーズTM-12号
1991年5月18日打上げ

◎オーストリア

フィーボック
ソユーズTM-13号
1991年10月2日打上げ



(ソ連、1991年発行)



(ソ連、1982年発行)



(ソ連、1991年発行)

2019年時点でフランス人宇宙飛行士は10名

4-12 欧州の宇宙飛行士（2）東欧

◎チェコスロバキア

レメク
ソユーズ28号
1978年3月2日打上げ



(チェコスロバキア、1978年発行)

◎ポーランド

ジェルマンシェフスキー
ソユーズ30号
1978年6月27日打上げ



(ポーランド、1978年発行)

◎ハンガリー

ファルカス
ソユーズ36号
1980年5月26日打上げ



(ハンガリー、1980年発行)

◎ブルガリア

イワノフ
ソユーズ33号
1979年4月10日打上げ

◎ルーマニア

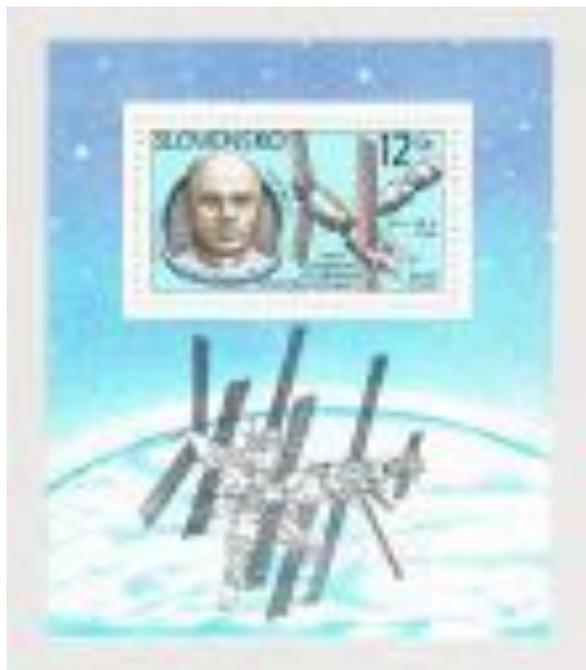
ブルナリウ
ソユーズ40号
1981年5月14日打上げ



(ソ連、1981年発行)

◎スロバキア

ベラ
ソユーズTM-29号
1999年2月20日打上げ



(スロバキア、1999年発行)

◎ブルガリア

イワノフ
ソユーズ33号
1979年4月10日打上げ



(ソ連、1979年発行)

アレクサンドロフ
ソユーズTM-5号
1988年6月7日打上げ



(ソ連、1988年発行)

4-13 日本の宇宙飛行士

◎秋山豊寛

ソユーズTM-11
1990年12月2日打上げ



(ソ連、1990年発行)

◎毛利衛

STS-47
1992年9月12日打上げ



(ガーナ、1994年発行)

◎向井千秋(旧姓内藤)

STS-65
1994年7月8日打上げ



(ガーナ、1994年発行)

◎土井隆雄

STS-87
1997年11月19日打上げ



日本人初の船外活動

(日本、2000年発行)

2019年時点で日本人宇宙飛行士は12名

4-14 中国の宇宙飛行士



楊利偉
 神舟5号
 2003年10月15日打上げ

(中国マカオ、2003年発行)

上段 楊利偉、費俊龍、聶海勝、翟志剛、劉伯明
 下段 景海鵬、劉旺、劉洋(女性)、張曉光、王亜平(女性)

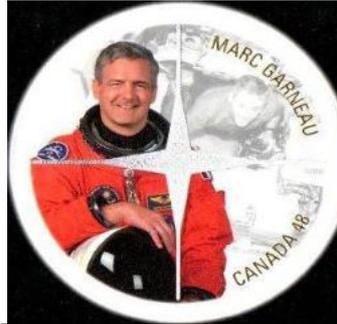


2019年時点で中国人宇宙飛行士は11名

(民間団体「中国郵便局」、2013年作成)

4-15 カナダの宇宙飛行士

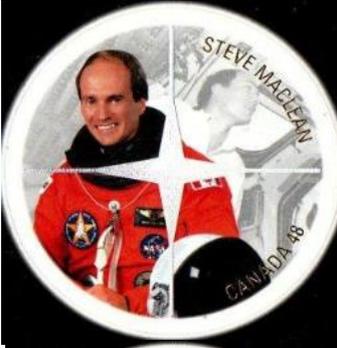
ガルノ
2回搭乗
STS41-G
STS-77



ボンダー(女性)
STS-42



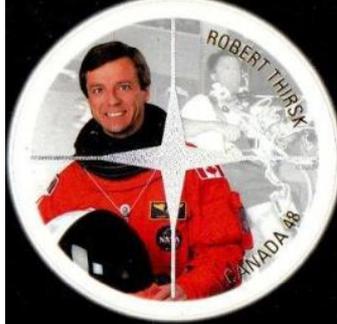
マクレーン
2回搭乗
STS-52
STS-115



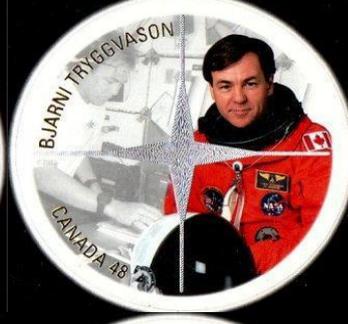
ハドフィールド
3回搭乗
STS-74→ミール
STS-100
ISS 34/35



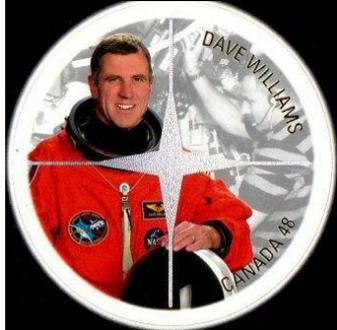
サースク
2回搭乗
STS-78
ISS 20/21



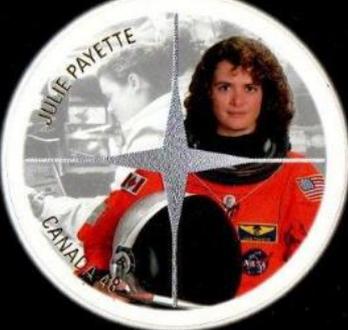
トリグベyson
STS-85



ウィリアムズ
STS-90



ペイエット(女性)
現カナダ総督
STS-96



(カナダ、2002年発行)

カナダ人宇宙飛行士は10名。うち9名はカナダ宇宙庁(CSA)所属。
最近の宇宙飛行士(上の切手でない)はサン・ジャック(ISS 58/59)
CSA以外の宇宙飛行士はラリベルテ(宇宙旅行者、ISSに短期滞在)

4-16 アジアその他諸国の宇宙飛行士

◎ベトナム

トアン
ソユーズ37号
1980年7月23日打上げ



(ベトナム、1980年発行)

◎モンゴル

グラグチャ
ソユーズ39号
1981年3月22日打上げ



(モンゴル、1981年発行)

◎シリア

ファリス
ソユーズTM-3号
1987年7月24日打上げ



(ソ連、1987年発行)

◎アフガニスタン

モフマンド
ソユーズTM-6号
1988年8月29日打上げ



(ソ連、1988年発行)

◎インド

シャルマ
ソユーズT-11号
1984年4月3日打上げ



(インド、1984年発行)

◎マレーシア

シュコール
ソユーズTMA-11号
2007年10月10日打上げ



(マレーシア、2008年発行)

◎キューバ

メンデス
ソユーズ38号
1980年9月18日打上げ



(キューバ、1980年発行)

◎カザフスタン

ムサバーエフ
ソユーズTM-19号
1994年7月1日打上げ

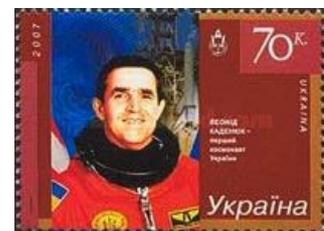


(カザフスタン、2002年発行)

1998年にも搭乗

◎ウクライナ

カデニューク
STS-87
1997年11月19日打上げ



(ウクライナ、2007年発行)